会報 66 号 2010年6月

# 第九条の会ヒロシマ

世話人代表 岡本三夫(広島修道大学名誉教授) 連絡先 〒734-0015 広島市南区宇品御幸1-9-26-413

TEL 070-5052-6580 E-mail:fujii@jca.apc.org(藤井)

FAX 082-283-7789(佐々木孝)

ホームページ:http://9-hiroshima.org/

郵便振替 01390-5-53097 第九条の会ヒロシマ 年会費2,000円

改憲ストップ!

# 成功させよう! 8・6新聞意見広告2010

# ~あなたは平和のスポンサー~

お一人お一人のお名前を掲載します

今年も8月6日、核のない平和な世界をめざし、 8・6新聞意見広告に取り組みます。

今年は多くの人に考えて頂くために紙面を工夫 しました。そして多くの皆さんのご協力を願い、 思い切ってエリアを広げました。

周りの方々に呼びかけて、一緒にご参加下さい。

- 掲載日 2010年8月6日 (木) 読売新聞大阪本社版全15段 山口全県全5段 毎日新聞東京全域全5段
- 賛同金 個人 1 口 1000円 団体 1 口 5000円 (学生、高校生以下はいくらでも結構です)
- 申し込み方法 振替用紙をご利用ください。
- お名前の掲載 (可・不可)
  - \*ペンネーム・ニックネームも可
  - \*グループ・ご家族など皆さんでご参加下さい。
- コピー送付 (要・不要)
- 主催 第九条の会ヒロシマ
- 協賛 広島県9条の会ネットワーク

## 私たちの主張

- ・憲法9条、25条を活かし、人らしく生きることのできる社会をめざそう。
- ・改憲のための手続き法の施行に抗議し、憲法審査会を始動させない。
- ・日米安保、米軍再編の見直しを要請し、岩国基地機能強化を許さない。
- ・核のない社会をめざし、核兵器禁止条約、非核三原則法制化を急ごう。
- ・韓国併合100年、戦後補償、在外被爆者問題の早期解決を求める。
- ・原子力政策の転換、上関原発建設、埋め立てをストップさせよう。
- ・未来を生きる子どもたちが生き生きと育つ社会を作ろう。

今年は日米安全保障条約の改定から50年。この条約によって日本は 憲法を踏みにじられ、基地、核に悩まされてきました。浅井基文さん は「安保条約は、核軍事同盟だ」とさえ言われています。しかしこの 条約は、私たちの意志で終了させ、日米関係を変えることができます。

九条を世界に拡め、核のない・軍隊のない社会をめざす私たちは、 「安保をやめて改憲ストップ。憲法を活かし民主主義の確立を!」と いう思いを拡げていくことが大切だと思います。その一助になること を願って、今年も8・6新聞意見広告に取り組みます。

ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

#### 会報66号 目 次

1 図 8・6新聞意見広告のお知らせ

2 🛛 巻頭言🗎 岡本 三夫 3 🛛 基地は要らない!「日米安保」を考えよう! 新田 秀樹

4 図 東北アジアの真の和解と平和を求めて! 図 横原由紀夫

5 □ 中電株主総会に議案提出「脱原発を」□ 溝田 一成

6~7 夫婦同姓・別姓 一民法改正を求めて一□ 恩地いづみ 田中 利幸

8~9 図N P T 再検討会議関連ニューヨーク報告図 10~13 5・3憲法記念日リレートーク報告図

> □ 広島平和記念都市建設法 金子哲夫

○ ・非核三原則法制化 利元克巳

□・呉の軍港市転換法 西岡由紀夫 ◎・岩国からのアピール 大月純子

図・九条を変えさせない運動を! 栗原君子

◎・若者たちへの応援歌 (藤井 純子)

◎・コント「上関原発、やめんさいやーっ」

ほおねえ座

(佐々木 孝)

14 図 日米両政府の辺野古への新基地建設合意に抗議 改憲手続き法施行に抗議

16 図 皆さんからのメッセージ

(許すな!憲法改悪市民連絡会) 筆録区 島村眞知子

活動報告 本の紹介

18 🛛 お知らせ、後記

-----キリトリ.-----

# 私にとって憲法9条は「・・・・

皆さんに ・・・ に書き入れて頂くことで、8・6新聞意見広告は完成します。

世界に誇れる日本の宝、憲法9条はあなたにとって(…)にお書入れの上、お送り下さい。

送り先

〒734-0015 広島市南区宇品御幸1-9-26-412

E-mail:fujii@jca.apc.org (藤井純子) FAX:082-283-7789

(佐々木孝)

私にとって憲法9条は、(20字以内

憲法について自由に お書き下さい

(30字以内

ご連絡先(Tel お名前 またはE-mail

# 【巻頭言】コリン・コバヤシさんをヒロシマに迎えて

岡本三夫(第九条の会ヒロシマ・世話人代表)

米・イラク戦争中の2004年5月、イラクの武装勢力が3人の日本人男女を誘拐し、拉致したために、大騒ぎになったことを覚えておられるだろうか。国民の声に押された印象が強かったが、熱心な外交交渉の結果、事なきを得て、3人は解放され、無事帰国することができた。しかし、当時のマスコミ報道にはまったく登場しなかった日本人活動家の蔭の働きが功を奏し、人質解放に繋がったたことを、今頃になって初めて知った。その立役者が、今回、広島を訪れたコリン・コバヤシさんだった。

コリンさんはパリ郊外に拠点を置く在仏40年の日本人美術家だが、平和活動家、人権活動家、環境保護活動家としても知られる。「第九条の会ヒロシマ」が「市民によるフランス原爆展」を企画し、被爆者と共にパリ、リヨン、グルノーブルの3都市を訪れ、原爆展を決行した1996年にも、通訳その他あらゆる面で非常にお世話になった方である。当時は知らなかったのだが、コリンさんはパレスチナをたびたび訪れ、現地の活動家とは親密な友好関係を維持し、独自の平和活動・人権活動をしておられる。また、コリンさんは『ゲランドの塩物語』(岩波新書)の著者としても知られ、雑誌『世界』にもたびたび登場している論客である。

今回の講演では氏の活動の背景についても詳しく述べられ、コリンさんたちの必死の努力のお蔭で人質が解放されたことが明らかになった。一般のマスコミで報道されなかったのは、表層的なレベルでしか動けないマスコミ関係者のアンテナでは捉え切れなかった蔭の活動だったからに違いない。外交官、政治家、大手の商社員などには足を踏み入れることさえできない地域があるが、普段から現地の市民活動と緊密に繋がっているコリンさんのような身体を張った活動家は別であり、彼らの存在意義は計り知れな

い。コリンさんは日本の平和問題、憲法9条、ヒロシマ・ナガサキの意義と課題などにも造詣が深く、私と妻がパリに一月ほど滞在した2008年夏にもパリ在住の日本人に呼びかけて平和問題を話し合う「夕べの集い」を開催してくれ、何人かの在仏日本人とも懇意になり、貴重な体験をすることができた。

さて、今年もまた8月6日の「ヒロシマ・デー」がめぐって来る。「第九条の会ヒロシマ」は1992年以来、8月6日の朝刊に「憲法9条は日本の宝であり、世界平和のロードマップである」ことを訴える新聞1ページ大の意見広告を掲載してきた。8/6早朝にヒロシマの原爆ドームを訪問する内外の人びとにはその別刷りを配布する運動も展開しているが、これは数千人の人たちの熱意のこもったカンパ(1口千円)のお蔭であり、今年もまた、多くの人びとので協力を得て、運動が成功するよう期待している。意見広告は日本語以外に、英語、中国語、韓国語の「憲法9条」を掲載されるので、外国人にも配布し、日本国憲法第9条の意義と有効性を伝えるように努めている。

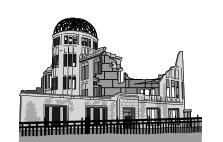
1470年の離仏以降、バ 伝統 りて育民団体を主張し、原子 ま。 りて育民団体を主張し、原子 ま。 りて育民団体を主張し、原子 ま。 りを中東和子などの開議に数 た。 会が10日、広島市中区の存稲 ず、 会が10日、広島市中区の存稲 ず、 会が10日、広島市中区の存稲 ず、 会が10日、広島市中区の存稲 ず、 の解子内間壁と たりのの解析の人が参加した。 「フランスの原子力間壁と たりの人が参加した。 カの人が参加した。 またりのでは、原子 えた

伝統的な市民運動の態定を紹 大。さらに、近年前成され 大。さらに、近年前成され 大。だグローバリズムを負別 た。成グローバリズムを負別 た。成グローバリズムを負別 だ。成グローバリズムを負別 が、一伝統的組織のみなら が、一伝統のと生まれる反対組織 の悪生が権力を脅かしてい る」と終した。 さらにコリシさんは応島の 市民運動について、「原爆の でしばいる。世界の状況をとら えたらえで、核原経などを終 えたらえで、核原経などを れたりまりという。

「核廃絶に向け 世界と連携を」



(の)と、世界の市民と連携する。 の必要性を推薦した。 中国電力が山上界で進める 上関展が推動性面の反対維動 を支援しているという使用日 を支援しているという使用日 である、広島での活動にいか ながら、広島での活動にいか ながら、近島での活動にいか ながら、近島でのが はずいか。







# 基地は要らない!「日米安保」を考えよう!

新田秀樹(ピースリンク広島・呉・岩国)

連日の報道で「普天間問題」という言葉を聞かない日はない。 1996年の「SACO合意」から2006年の在日米軍再編の「最終合意」 へと、とりわけ条件付返還が決まった普天間基地の移設先をめ ぐって「政府」と「沖縄」の対立が続いている。そもそも在日米軍 基地を置くことを可能にした日米安全保障条約は1952年、サン フランシスコ講和条約とともに結ばれ、改定日米安全保障条約 は1960年1月19日の調印後、5月19日の衆議院の強行採決を経 て、参議院で審議されることもなく憲法の規定に基づき6月19 日自然成立、6月23日発効して実に50年を迎える。50年前の国会 は紛糾し、デモ隊に取り囲まれ騒然としていたと聞く。1963年 生まれの私にとっては生まれる前の出来事だが、その安保が現 在の日米関係と国のあり方を形づくってきた。条約の有効期間 とされた1970年にも「反安保」の闘いは高揚するが、私が物心付 く頃には「反安保」の声すらほとんど聞く事もなく50年もの間、 自動的に継続され続けてきた一方で、とりわけ沖縄がその負担 の大半を担ってきた。2010年の今年こそ、全国的な問題として 「安保」を考えなければならないと思う。

東西冷戦が始まる中、日本は再軍備されて自衛隊ができ、在 日米軍基地が存在し続け、冷戦構造が崩壊した現在もその機能 は強化されつつ現在に至る。「国際平和都市」を看板に掲げるヒ ロシマだが、その実態は米軍岩国基地を筆頭に海上自衛隊呉基 地、陸上自衛隊、米軍弾薬庫など巨大な基地群の中にある。私た ちはピースリンク広島・呉・岩国としてこの問題を取り上げ活 動してきたが、とりわけ制定から60年を迎える旧軍港市転換法 により「平和港湾都市」をめざす呉が、自衛隊の海外派兵の拠点 と化し、米国の戦争を支える一翼を担い続けているので、私た ちとしても30年の今年を軍転法の精神を活かす年として、微力 ではあるがピースリンクとして行動を始めた。

一方、米軍岩国基地も沖合への拡張工事が終了し、1.4倍の基地になり厚木からの空母艦載機部隊の受け皿になり、極東最大級の航空基地が誕生しようとしている。私たちは基地の強化につながる上、貴重な海をつぶすことになると反対を続けたが、岩国市民の多くは騒音と危険の低減になると期待していた。その市民を完全に裏切ることにもなった「在日米軍再編」合意から、アメとムチによる市政の入れ替えが行われたがられ、市民はそれでも米軍再編の見直しを掲げる民主党にも期待を寄せたにもかかわらずが蚊帳の外に置かれ、予算には米軍住宅用地も視野に入れた予算までも計上され、基地の中では移駐に向けて着々と工事が進んでいる。岩国市民はまさに我慢の限界に来たといっても過言ではない。岩国では初となる爆音訴訟を含む

4つの裁判が提訴され、反撃が始まった。これまで黙っていた市民も次々声を上げ、5月23日にはどしゃ降りの雨の中にもかかわらず、4000人もの人が集まり「岩国大集会」を開催した。住民投票で示されて民意はまだ生きているのだ。集まった人々は「最後まで負けない」と誓い合った。この集会には広島からも自らの問題として「5.23岩国大集会を成功させよう!広島キャンペーン」を企画し、私たちはバスをチャーターして参加した。徐々にではあるが市民の関心も高まりつつある。

また、鳩山総理の公約破りで沖縄の怒りは頂点に達している。 迷走を続けた挙句、「普天間問題」は元の「辺野古」案に舞い戻 ろうとしている。一体どこを見て政治をしているのかと聞き たい。国民の声を無視しても米国の顔色を伺っている。沖縄県 民はとりわけ「安保」による基地提供、不平等の源流である日 米地位協定の中で苦しんできており、新たな基地は要らない という声が圧倒的なのだ。事あるごとに数万という県民が集まり抗議の声を上げている。4月25日には92,700人が抗議の声を上げた。もはや新基地建設は困難であり、どこも受け入れようはずがない。安保体制そのものを考え直し、世界中で戦争する米国に対して、平和的外交を考えていかなければならない。



5.23岩国集会の成功を! 広島キャンペーン賛同者で「怒」の字を作りました(5月22日)

# 東北アジアの真の和解と平和を求めて!

# ―韓国併合100年、戦後責任・戦後補償問題解決を―

横原由紀夫

今年2010年(8月)は、日本が大韓帝国を強制的に併合して100年になる。過去、日本が朝鮮半島と東アジアで行ってきた侵略戦争は、韓国・中国をはじめアジアの人々と日本の民衆にも大きな苦痛と災いをもたらした。「韓国併合100年」を単なる記憶と行事で終わらせてはならない。

日本の平和と安定の基盤は、東北アジアが隣人同士として、「民衆の互恵・平等発展、共存・共栄」を求めて歩むことにある。 しかし、そのためには、日本が「植民地支配と戦争遂行」によって与えた被害、過去の歴史を完全に清算することが前提となる。

#### 戦後責任・戦後補償問題解決の運動は義務!

日本が過去の歴史を清算するためには、多くの問題が存在する。「従軍慰安婦」問題、強制連行・強制労働問題、被爆者に対する法の完全適用、日本軍兵士とされ犠牲になった人々の名誉回復と補償、植民地支配による被害補償などなど、補償(率直な反省と謝罪、賠償)を行うことが必要でありかつ急がれる課題である。過ちを率直に反省することは、歴史を直視し過去の過ちを未来への教訓とすることであり、和解の条件である。

新たな100年を「平和と友好」を基礎とする歴史とするために、過去の清算を求めて運動することは、私たちに課せられた義務であると考える。

今年こそ、「包括的な戦後補償立法」を求めて起ちあがることが求められている。民主党中軸政権は基地問題で迷走しているが(普天間基地は米国に引き取ってもらうしかない)、長年、自民党政権では手をつけなかった課題であるからこそ民主党が解決しなければならない。戦後補償立法運動と並行して「日朝国交回復」実現を成し遂げてこそ、懸案の「資源問題、領土・領海問題、核問題、拉致問題」なども解決可能となる(日米安保不要に)。

#### 「無憲」状態の日本を「憲法実践」の政治へ

日本の政治状況、社会状況は、"違憲状態"を通り過ぎて「無憲」状態となっている。具体的な事例は多々あるが、最近の問題でいえば「高校無償化から朝鮮学校のみ除外」することも

憲法違反であり憲法の存在など無きが如しである。また、昨年から新たな右翼としての「在特会」の活動が「無憲」状態を拡大している。"嘘つきの朝鮮売春婦ババアの戯言を断固許すまじ"怒りの抗議街宣を長岡京市にて決行!!

彼らはこれも言論・表現・行動の自由だと称し、このよう な行動に子どもの手を引いた若い女性が参加するのである。 無憲の極みである。

言論・表現、行動の自由は、「人権侵害」や「差別を意図し拡大する目的」には適用されない。それが許される社会であれば、"気に入らない奴、腹の立つ奴、理由などないがイライラする"といって殺人を行うことも"自由"となる。日本社会が、このような無法

社会へ徐々に進んでいることに恐怖を感じる。

来日中のピレイ国連人権高等弁務官は、メディアと会見し、 高校授業料実質無償化を「大変良い進歩的な措置」と評価し、 「教育を受ける権利は日本に住むすべての人に広げられな ければならない。でなければ差別だ」と強調した。

日本社会の現状は、余りに右傾化し過ぎている。バランス のとれていない社会は大変に危険な方向へ進みやすい(戦 前の日本社会がまさにそうであった)。

日本人の特徴は、戦前・戦後を通して、"熱しやすく冷めやすい"特質であり、「感情がすべての基準となり、理詰めの議論をするより日本人の情感に響くような言葉が社会を動かし始める」ことである(保阪正康著 太平洋戦争、七つの謎一官僚と軍隊と日本人・角川新書を参考)。

私たちは討論を大切にし、権威主義を克服し、憲法をきちんと理解し実践する政治家を創り出し・選出することが問われている。憲法は権力を縛るものであり、すべての公務員は憲法を遵守する義務がある。憲法を遵守しない公務員を罷免することは、国民固有の権利であることをかみ締めよう。

日本が過ちを繰り返さないための選択が求められている、 韓国併合100年の年は新たな歴史を創るために起ちあがる ときである。

図図2010年5月14日 第九条の会条ヒロシマの会 世話人)



# 中国電力株主総会に提案する「上関原発をやめて自然保護地に!

溝田一成(脱原発へ!中国電力株主行動の会)

今年6月29日に開かれる中国電力の株主総会に5つの議案 提案をします。1992年から、株主運動を始めて18回の議案 提案を続けてきました。中国電力には約14万人の株主と4億 株を持つ株主がいます。そのうち筆頭株主は山口県で山口県振 興財団として約13%を保有しています。つまり中国電力が上 関原発を進めるといえば山口県も協力する関係ができています。 しかし、私たちはあきらめずに、多くの一般株主が原子力を止め て脱原発にむかうように毎年提言をしているのです。

特に今年は、上関原発建設予定地・田ノ浦では昨年9月から埋め立て工事が行われる予定でしたが、対岸の祝島の人は「原発絶対反対」で28年間生活をかけた闘いをして埋め立てを阻止してきています。海域では天然記念物のカンムリウミスズメ、ヤシマイシンなど世界で初めて発見された貝など予定地の田ノ浦周辺は希少生物の宝庫で、手を付けずそのまま残し、町内の場所を選定し上関原発を止めて、自然エネルギーの発電所の設置を提案して上関原発の中止を求めていきます。

破綻しきった核燃料サイクル政策を取り繕うために、もんじゅ の運転が再開されようとしていますが、その危険性は基本的に なんら変わってはいません。プルサーマルを実施すれば、島根原 発は核のゴミ置き場になってしまいます。

その島根原発1号機は運転から36年を経過し、耐用年数30年を過ぎ廃炉の対象ですが60年運転をする計画もでています。本年3月30日、島根原発1号機において取り替えられるべき「高圧注水系蒸気外側隔離弁の駆動用電動機」が、実際には取り替えられることなく、点検期間を超過して使用されていたことが判明し、他にも過去18年も前から2号機も合わせて計123箇所の定期検査未実施箇所があることが公表され、中間報告では506件に達し、6月上旬には最終報告がでるようです。こんなずさんなことをして原子力進めることは許されるものではありません。

4年前の2006年10月に原発の補完としての揚水発電所用の俣野ダムでデータの改ざんがあって、企業再生プロジェックトや第3者機関のアドバイザリーボード(郷原名城大・教授を委員長)を設置するなどして、コンプライアンス(法令遵守)に努めるといってきていましたが、すでにその熱は消えて、昨年11月には解散してしまった矢先です。

上関原発計画にしても反対の人の理解を得ると言いながら、話合いには応ぜず、埋め立てを阻止すれば4800万円の損害賠償の請求をしたり、間接強制でもって、反対の人が阻止した時には1日940万円の要求をする会社です。

山下社長は鳥取支店時代にデータ改ざんに関与したのです。い くら「企業体質に問題があった」といっても、山下社長自ら問題 があるのに社員に変われというのは無理なのです。株主総会で は厳しく迫り、会社経営として脱原発を求めていきます。

## 今年の株主議案提案(2010年 第86回中国電力定時株主総会)

【議案1】 剰余金、10億円を原子力施設で働いた労働者の、放射能に起因するとされる労働災害の認定を促進するための救済基金として処分する。

【議案2】「事業として原子力発電の利用は行わない」とする 会社は、発電事業として原子力発電の利用は行わない。

- 島根原発 1,2号機は10年をめどに廃止する。
- ・ 新規の原子力発電計画は中止し、今後原子力発電事業から 撤退する。

【議案3】「核燃料サイクル事業には協力しない」とする 会社は、核燃料サイクル事業は行わないし協力しない。

- ・ 島根原発2号機のプルサーマル計画は中止する。
- ・ 使用済み燃料の再処理は行わず、会社の責任において保管管理を行う。
- ・図すでに使用済み燃料を再処理して取り出したプルトニウム、 放射性廃棄物は会社の責任において厳重に保管管理する。
- ・・図再処理を行うための、使用済燃料再処理等引当金、使用済燃料再処理等準備引当金への支出はしない。

【議案4】「総合エネルギー事業への検討委員会の設置」をする

- 1.上関原子力発電所の埋め立て建設を取りやめ、原発計画を 撤回し、代わりに第2項と第3項のような新たな保全・開発 計画を行う総合エネルギー事業の検討委員会の設置をする。
- 2. 上関原子力発電所の建設の中止をする。
- (1)上関原子力発電所用地は、希少生物、自然環境、縄文遺跡など人類や生態系の保全のために破壊してはならないものである。よって、取得した土地や埋め立てをしようとしている海は、自然保護の場所として永久に残しておくことにする。
- (2)環境保護事業を行い、環境に配慮した観察見学コースを設定して公開する。
- (3) この管理運営は、長島の自然に精通した保護団体に任せる。
- **3.** 上関町の計画として室津地区に温泉、文化、交流ゾーンの計画があり、上関原発を中止した代わりに、メガソーラー発電所建設を含めた開発を申し出る。
  - (1)上関町長島地区は自然環境を考慮した再生、自然循環型のエネルギー基地として開発する。
- (2) これを実施するには、上関町、山口県、NPO法人、自然環境保護団体などを含めた運営方式の事業体によって行う。
- 【議案 5 】 脱原子力の経営計画を行っていくための事業を推進するため、社外取締役に環境エネルギー政策研究所の飯田哲也氏を起用する。

# 夫婦同姓・別姓、どっちもありって、ちょっと風通しのいい暮らしだと思う

# 一民法改正を求めて一

恩地いづみ(夫婦同姓別姓選択制の早期実現を求める会・広島)

# □ 有名人は夫婦別姓?

4月22日は「よいふうふ」の日だったそうで、2010ナイスカップル大賞が新聞に発表されていた。面白かったのが宇崎竜童・阿木耀子夫妻他ベストスリー全部が別姓だったこと。夫婦の良し悪しなんてどう判定したんだろうとつっこみをいれたくなるが、まあいいとして、有名人の別姓カップルは多い。

### □ でも、ふつーの人は夫婦同姓?

現在民法750条で「夫婦同氏原則」の規定があり婚姻届を出すとき夫か妻かどちらかの姓を夫婦の姓に選ぶ。この民法を同姓別姓どちらかを選択できるようにしようという法制審の答申がでて話題になってから10年以上、既に法改正がされていると誤解されていたりするが、まだ戸籍上の夫婦は同姓しかありえない。

夫の姓にしなければいけないわけではない。どちらでもいいのになぜか結婚=女の子が夫の姓になる、みたいなイメージで婚姻届を出す夫婦の約97%で妻が改姓しているという。なんでだろう?

### □ でも通称で旧姓使用はOKでしょ?

別表の年表\*1にあるように最近では旧姓の通称使用は多くの職場で可能となっている。職場以外でも通称使用は可能。 だから通称で別姓は結構多いと思われる。

では、通称使用可能なら問題ないかというとそうでもない。職場での通称使用も条件付きだったり、転職の際に困難があったり、二重名前の使い分けの煩雑さなどいろんな不便が耳に入ってくる。戸籍の改姓に連動して保険証、免許証、パスポートなども書き換えることになるので通称での本人確認の書類がないというのも問題(パスポートは現在比較的簡単な手続きで旧姓併記が可能となっているという)。

# □ 事実婚別姓という手も。私の場合

26年前、夫婦別姓なんて言葉がほとんど無いに等しかった頃結婚した。名前を変えるのがいやで当分しばらく婚姻届を出さなかったが、その後なんだか納得できないまま夫の姓で婚姻届を出した。せめてもの抵抗で親しい人だけに通称使用の説明をして始めた別姓。行く先々で通称使用のことを説明し理解を求めるのはとても煩雑で、結婚6年でついにペーパー離婚し旧姓に戻した。晴れて戸籍姓が旧姓になり仕事も旧姓、プライベートでも旧姓で暮らせるようになった。

ペーパー離婚はアイディアの段階では私にはちょっとハードルが高いかなと思われたが、その頃あちこちで夫婦別姓を実践

している人たちやグループがあることを知ったことが背中を押してくれた。やってみるとこれはその時点で通称使用の許可を職場で交渉したりするよりずっと簡単だった。私や夫の親は「事実婚で問題ないよ」という子供の言葉をすっかり信じた,のかどうかよくわからないがあまり抵抗はなかった。よく,婚姻届を出さないとか夫婦別姓とか言うと親兄弟から反対が・・・といった悩みを聞くが私たちの場合ラッキーだったのだろう。こうしたいんだけどどう思う?という態度でなく,夫婦別姓のためにはペーパー離婚が必要だからします,きっぱり言ったのが良かったのかもしれない。

# □ 事実婚20年、どんなん?

今年は私達夫婦のペーパー離婚20周年?どんなだった?といわれれば普段の生活では子どものことも含めて事実婚別姓でほとんど困ることはなかった。

しかし、戸籍別、姓別、夫の数年前からの単身赴任で住民票も住居も別。本人達はそれでいいのだが、客観的には別々づくしのこれがどこが夫婦やねん、ただの他人やんか??という状態なので困ることもたまにある。夫婦の証明が必要なときに「自分で夫婦だと言い張ること」でしか存在しない関係なので手続きに手間がかかることが多いし事項柄によっては婚姻届を出すしか解決できないこともある。たとえば事実婚夫婦どちらかが外国で働く場合、夫婦の証明がないと配偶者ビザがとれないので、帯同するため婚姻届を出したという話は時々聞く。

#### □ 夫婦同姓を要求する社会。わたし的別姓こだわり理由

「結婚するのだから少々の不都合は我慢せよ」と言われれば、ふーーーん?、と思う。人生我慢が大切、それは現実だ。それでも、婚姻届を出す人たちの、半分には無関係な不都合を、どうしてあとの半分は有無を言わさず受け入れろと言われなければいけないのか。それが私にはどうしても分からない。

改姓しなければいけないのは女性に限るわけではない、だから 女性差別とはいえない。しかし、97%の改姓が女性なのは社会的 な力がより大きく女性に働いているからだと私は思う。それも 気になるところ。

# □ 姓を変えたくない理由

上記のようなこだわりで私は別姓なのだが、私みたいにただ 姓が変わると私じゃないみたい、という人以外にもいろんな理 由で別姓を希望する人たちがいる。研究職その他職業上名前の 継続が望ましい場合。親の姓を残したい、継ぎたいために改姓を したくない人もいる。姓や墓を継ぐことを願って子どもに別姓をしてほしがっている親たちも結構いる。姓を変えない理由は様々だ。

社会的なコストから言うと、雇用者が改姓することで姓の継続が切れることによる対外的な信用の問題、書類の書き換え名簿や名札の作り替えなどに手間や費用が余分にかかる。経済界から女性の結婚改姓に反対が出てもおかしくないと思うのだがどうだろう。

### □ 夫婦別姓選択制への反対の理由たち

亀井静香議員が「夫婦別姓だと表札が二つあって夫婦じゃなくてアパートみたいだ」と反対している。冒頭にあげた有名人の別姓夫婦や国会議員にも別姓の議員が少なからず存在する。別姓でとおっている人たちが事実婚別姓なのか通称別姓なのかは戸籍を確認しないと分からない。このように事実婚と通称使用入り乱れての「見た目別姓」はもう既に進んでいる。その人たちすべてに向かってともかく別姓はいかん、ということなのだろうか。そうでなければ、今更戸籍だけ同姓を強制することに何の意味があるのか、説得力を持たない反対理由だ。見えないところに凝る、おしゃれは下着から。というのは趣味の問題として有りかもしれないけれど、それと夫婦別姓選択制は別だろう。

他の反対論も、家族が崩壊する(同姓の夫婦も崩壊するものは崩壊する)、子どもがいじめられる(もし今別姓夫婦の子どもがいじめられているなら民法改正は別姓を正当化することでいじめをなくすことにつながる。しかし実際には既に別姓夫婦の子ども達がいっぱいいるけれど、そんなにいじめられるっていう話は聞かない)など論旨が通らない。

## □ だけど、つまり、だから、やっぱり民法改正!

いろんな思いが混じって結婚改姓を回避したい私たちがいる。旧姓使用の道はこの20年ほどの間で徐々に拓かれ踏み固め広げられ通称使用の可能な範囲の拡大など社会の後押しももらい・・・という状況だ。世論調査では事実婚、通称使用ふくめて別姓の許容は広がっている\*2。そしていくつか述べたように通称使用にも事実婚にも不都合がある。

民法改正が目指しているのは「別姓『も』可」。いろんな同姓、いろんな別姓があっていいという社会だ。どっちもありよということでもうちょっと風通しのいい風景が広がるのではないか。そんな希望を持って14年前から民法改正を求める「夫婦同姓別姓選択制の早期実現を求める会・広島」\*3というグループに参加してニュースレター発行などを続けている。

「名前を変えない」。たいしたことのないことをふと言ってみて、 ちょっとやってみた。同じように別姓も有りでいいんじゃない? と思っている仲間を得、視線の彼方には夫婦同姓も、別姓もありの和やかな暮らしが広がっていると踏み出したとたん、足下は地雷原だった。そんな感じだった。同姓強制を同姓別姓選択制に変えるだけのことに反対は驚くほど根強い。

昨年の政権交代で民法改正に積極的な千葉景子さん、福島瑞穂さんが大臣として入閣。今こそ改正!と手に汗を握るのだが、これまでそう表だって反対と言ってたかなあ?という亀井静香さんの今になっての大反対。必要性を説き、一つ一つ反対論に丁寧に答えていけば民法改正への道筋をつけることができる、そう思って反論してきたが、これまでのところどうもそうではない。まだまだ実現には紆余曲折がありそうだ。先はまだ見えてこないが諦めず粘り強く民法改正を求めていこうと思っている。

註1(夫婦別姓をめぐるこれまでの動き)∑

1991年1月 法制審が審議開始

1996年2月 法制審が選択的夫婦別姓を導入する改正要綱を答申

1997年2月頃 自民党。法務部会家族法改正小委員会で議論

2000年12月 選択的夫婦別姓導入検討を含む男女共同参画基本計画

を閣議決定

2001年10月 国家公務員の旧姓使用が可能に。以後、地方公務員、民

間にもひろがる

2001年8月 内閣府世論調査で選択的夫婦別姓賛成派が反対派を上

回る

2002年4月 法務省が「選択制」から「例外制」に転換した改正案を提示

2002年6月 法務省。上記法案提出断念

2003年6月 自民党「例外的に夫婦の別姓を実現させる会」民法改正

案を法務部会に提出

2003年6月 自民党、法務部会で夫婦別姓を議論

2004年3月 自民党、法務部会で夫婦別姓を議論。議員立法による法

案提出に反対相次ぐ

2005年2月 広島県 職員の旧姓通称使用を認める

2006年3月 日常生活で使う旧姓は、本人の希望でパスポートに併

記し得るように基準が緩和される

2009年4月 民主・共産・社民の3党が民法改正案を参議院に提出。

野党から法案が提出されたのはこれで11回目

註3 夫婦同姓別姓選択制の早期実現を求める会・広島 連絡:730-0004広島市中区東白島町14-15、7F野曽原気付 E-mail:onji@sky.megaegg.ne.jp

# NPT再検討会議関連ニューヨーク活動報告

田中利幸(核兵器廃絶をめざすヒロシマの会運営委員)

ニューヨークで行われたNPT再検討会議関連の活動に参加するため、私は4月30日から5月7日までニューヨークに滞在した。

反戦・反核・反原発運動に携わる世界各地からのNGOメンバーが集った、『核兵器のない、平和的且つ公正で持続可能な世界のための国際会議』は、様々な関連集会の中で最大のものであったと思われる。確実な参加者数は分からないが、おそらく3千名ほどの人たちが集ったのではないかと予測される。この会議は4月30日、5月1日の2日間にわたって、リバー・サイド教会という大規模な建物ならびに隣接する教会施設内の様々な集会室を使って行われた。4月30日午後は全体会議であったが、翌日の5月1日は午前・午後とも複数のワークショップが同時にもたれ、核兵器条約、核抑止力、ミサイル防衛、NATO、中近東、アフガン、劣化ウラン弾など、多様なテーマにわたって合計26のワークショップで熱のこもった発表と議論が行われた。

HANWA (核兵器廃絶をめざすヒロシマの会)は、カナダの団体「ピース・フィロソフィー・センターならびに「バンクーバー9条堅持の会と合同で「原爆ならびに市民に対する無差別攻撃」と題するワークショップを開いた。このワークショップの目的は、米国でいまだ広く支持されている「原爆投下正当化論」(=戦争終結のために原爆は決定的な役割を果たしたという積極的評価論)を厳しく批判し、原爆のみならず化学・生物兵器、劣化ウラン弾、枯れ葉剤、クラスター爆弾、ナパーム弾などの大量破壊兵器を用いての市民への無差別攻撃の実態を分析し、いかにしてそうした攻撃を防止するかについて議論することにおかれた。

このワークショプでは、NO・DUヒロシマを代表して森瀧春子さん、化学兵器についてウェブスター大学のジョン・チャペル助教授、市民防衛のための憲法9条精神の普及運動についてブリティシュ・コロンビア大学のミリー・クレイトン助教授、そして原爆投下正当化問題と無差別爆撃について私自身が発表を行った。1989年、イラクのサダム・フセインがクルド民族に対して使った化学兵器の犠牲となったハラビア市の市長、クダー・カリム氏も発表者として加わる予定であったが、ワークショップが終わった数日後まで米国政府がビザを発行しなかったため、カリム氏の発表が聞けなかったのが残念である。米国がビザ発行を遅らせた理由は明らかではないが、周知のように、当初フセイン政権に化学兵器を提供したのは米国であったという事実と関連しているのではないかと憶測される。いずれにせよ、小さなワークショップではあったが、参加者が熱心な議論を展開した。

同時に複数のワークショップが行われたため、興味深いテーマ

のワークショップが幾つもあったにもかかわらず、参加できるワークショップの数が極めて限定されてしまったのが残念であった。ブッシュ大統領が「核の先制攻撃」の可能性を公言し、「小型核兵器開発」を推進していた5年前のNPT再検討会議時期と異なり、今回は、オバマ大統領の核軍縮政策という積極的要素のために、全体的に参加者の核廃絶に向けての希望と意気込みには明るいものが見られた。しかし、その一方で、「アフガニスタンと中央アジアにおける戦争」というワークショップでの議論にはっきりと見られたように、オバマ政権のアフガン軍事政策を極めて厳しい批判の目で見ている参加者が多かったことは、我々の草の根運動が極めて健全な状況にあることを示していると私は感じた。また、イスラエルからの参加者が、公然と自国政府の核政策とパレスチナ政策を批判した勇気ある言動に感銘を受けた。

国連の議論では、イランと米国の相互批判の応酬が展開された。 核兵器の削減を行いながらも核抑止力はあくまでも維持しよ うとし、その一方で、イランや北朝鮮を相変わらず「ならず者 国家」と敵視する政策をとる米国を徹底的に批判したアハマ ディネジャド大統領の演説は、論理的には全く正当である。し かし、核兵器開発をちらつかせながらの彼の核保有国批判に は全く説得力がないことはあらためて述べるまでもない。根 本的な問題は、核抑止戦略を前提に安保理5常任理事国による 核の独占的保有を永久化し、その一方で、核兵器不拡散と原子 力産業を推進させようという、米ソをはじめとする核保有国 の矛盾に満ちた態度であり、イスラエルの核保有という事実 を黙認している彼らの態度である。「唯一の被爆国」というこ とを事あるたびに強調する日本政府は、普天間問題で米国政 府から反感をかっていることに遠慮してか、そのような米国 の核政策を全面的に支持しており、その点で自民党前政権と なんら変わりがない情けない状況にある。本来ならば、被爆国 日本こそが、例えば、イスラエルをNPTに加盟させる政策的工 夫と努力を世界に向けて示すくらいの外交力を発揮すべきな のである。

しかし、それでも、NPT再検討会議での現(5月20日)段階での第1(核軍縮)委員会の最終文書原案で、核兵器禁止条約の必要性がはじめて取り上げられたことは、われわれ市民組織が粘り強く要求してきたことがようやく国連の場に反映される機会がうまれてきたことを示している。いかに情熱的であろうとも、単なる「核廃絶のかけ声」や、「オバマジョリティ」、「核兵器廃絶を祝うオリンピック開催」というはなはだしく軽薄な思いつきだけでは決して核兵器廃絶を実現できるものではなく、緻密で具体的な政策提案が不可欠である。この点で、HANWAも、核兵器使用の即時禁止条約を実現させるための具体的方法として、既存のジュネーブ条約追加議定書に「大量破壊

兵器使用禁止」の一条項を追加することを提案している。5月1日の夕方に開かれた『核兵器のない、平和的且つ公正で持続可能な世界のための国際会議』の総会には、潘基文国連事務総長が出席して挨拶をしたが、その潘氏の手に、こうした提案を含むHANWAのアピール文が、森瀧共同代表から直接手渡された。核廃絶に強い意欲を見せている潘氏が少しでも具体的な提案を世界各国にできるよう、われわれ草の根組織がさまざまな形で支援していくことも市民運動の一つの有効な方法であろう。

5月4日には、ニューヨーク市立大学ジョン・ジェイ・カレッジのテロリズム研究センターの主催で、「生存者の知恵」という題名の1日会議が開かれた。原爆を生き延びた被爆者と9・11同時多発テロ事件を生き延びた生存者と遺族が顔をつきあわせながら、言葉では表現できないような生存者としての互いの精神的苦悩を共有する機会をもち、そうした体験を普遍化することによって、テロ=市民への無差別攻撃の防止に繋げていくというこの試みは、これまで全く行われたことがなかった斬新な試みであった。被爆者側からは広島県被団協理事長の坪井直氏、日本被団協理事長の田中煕巳氏をはじめ数名の人たちがパネリストとして加わった。この二つのグループの生存者の対話交流はひじょうに感銘的なものであった。私自身もこの会議の最後のパネル「テロ時代の人間のための安全性、軍縮、核不拡散」で、「テロと被害者の記憶」と題して、記憶の共有の重要性に関する理論的アプローチを試みた。

ひじょうに残念であったのは、この会議のメイン・スピーカーの一人に予定されていたロバート・リフトン教授(被爆者の精神的分析で1970年代初期に先駆的役割を果たした精神医学者であり、『ヒロシマを生き抜く』(岩波現代文庫)の著者)が、当日の朝に卒倒し入院されてしまったため、出席できなかったことである。幸いにして、その日のうちに回復され、今は元気でおられるが、この種の問題に関する権威者であるリフトン教授の発言が全く聞けなかったことは、パネリストとして出席した「生存者」にとっても、発言の貴重な機会を逃したリフトン教授にとってもまことに残念であった。実は、リフトン教授に広島

を再び訪問してもらい、被爆者との交流を通して、1960年代後半から70年代初期に教授が面談した多くの被爆者の精神的問題と、反核運動で現在活躍しておられる被爆者の「心の問題」との同質性ならびに異質性に関する比較分析をしてもらうという企画を、私は4年前にたてた。準備もほぼ整った段階で、説明するのも実に不快なある政治的介入のために、この企画が頓挫してしまった。今回のニューヨークでのこの会議は、4年前のこの不幸な出来事を修復する目的でリフトン教授と被爆者の対話を計画したものであっただけに、ことさら残念でならない。

アメリカでは、被爆者の心身両面にわたる様々な苦悩の実態 のみならず、放射能の恐ろしさについてすら常識として国民 に広く理解されていないことを、あるテレビのニュース報道 を通して、私は今回の渡米であらためて痛感した。私が渡米中 に、メキシコ湾の海底油田で爆発事故が起き、油田口から大量 の油が流れ出し続けているため、この油田口をいかに塞ぐか が毎日のニュース番組で大きな問題となっていた。そのとき、 あるニュースのコメンテイターが、原爆を海底で爆破させて 油田口を塞いではどうかという提案が出てきていると報告。 これを聞いたニュースキャスターが、笑いながら、水爆のほう がもっと効果的ではないかと付け加えたのを聞いて、私は一 瞬自分の耳を疑ったくらいである。米国が南太平洋で繰り返 した核実験で、いかに多くの島民や実験に参加した兵員が放 射能におかされて亡くなっていったか、いかにひどく海や島々 が汚染され、今も住めるような状況ではないことを彼らは全 く知らないようである。ましてや、広島・長崎の被爆者が65 年を経たいまもなお苦闘している実情については、想像すら できないのであろう。

私たちの核廃絶に向けての運動は、したがって、広島・長崎の原爆による無差別大量虐殺、放射能による継続的虐殺は「人道に対する罪」であるという認識にしっかりと足をおき、この認識を世界的な広がりで普及させていく中で、同時に核廃絶に向けての具体的で有効な提案を行うものでなければならない。



5月1日のワークショップ(金崎記者提供)

# 5・3 憲法記念目 リレートーク2010から

5・3憲法記念日、10回目の憲法リレートークを行いました。貴重なお話しをしてくださったのでテープを起こしました。 紙面の都合上、要約しましたので不十分かもしれません。以下、報告します。 佐々木孝(第九条の会ヒロシマ事務局)

# 「新安保50年、日韓併合100年、平和都市建設法を活かそう」

金子哲夫さん(憲法を守る広島県民会議)

今年は、韓国併合から100年、日米の安保条約が改定されて50 年、被爆65年。いずれも憲法と関わりを持っています。日本がア ジアの人たちに戦争を行った反省として平和憲法を持つこと ができたのです。広島は、65年前の8月6日、たった1発の原爆に よって、廃墟と化しました。広島が国際平和都市として世界に 平和のメッセージを発していますが、一つ大事なことは、この 広島の復興のために国は、「広島平和記念都市建設法」という法 律を作ったことです。憲法第95条に、一つの地方公共団体に適 用する法律を作るときには、住民投票によって過半数の賛成を 得なければならないとうたわれていますが、1949年7月に住民 投票が行われ、圧倒的多数の賛成でこの法律が制定され、広島 の再建が進んで、当時の悲惨な状況を実感することができない ほど見事な復興を遂げています。この法律の第1条に、「広島市は、 恒久平和を実現する役割を果たすため、この法律を定めると うたわれています。憲法はこの戦後の復興の歩みと繋がって、 その前文と9条に示された平和主義を国内のみならず、世界に 発信する役割を広島市は負っているということです。この広島 があの廃墟の中からどうして立ち上がり、これほど見事に復興 したのかを一緒に考えていただきたいと思います。戦争で破壊 されたイラクの人たちが、広島を訪れたときに、廃墟の中から こうして見事に復興を果たしその姿に希望の光を見出してい ます。広島の町のように自分たちの国が復興を果たしたい、そ の思いを伝えるのがこの広島です。

戦後の65年間、私たちが平和憲法を持つことによって安心して暮らし、すばらしいまちを作ることができたことを、この広島の地で、今日5月3日の憲法記念日の日に思いを持っていただきたいと思います。

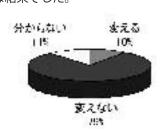
# 憲法を変える? 変えない? 市民シール投票

シール投票は、約1時間行いました。総数は、665人で「9条を変えない」は例年通り圧倒的な結果でした。

憲法を変えない 527人 (79.2%)

変える 65人 (9.8%)

わからない 73人 (11%)



## 「非核3原則の法制化、NPTヒロシマの役割」

利元克巳さん(ヒロシマ革新懇)

核兵器を積んだアメリカの艦船、航空機が日本に入るとい うことが歴代自民党の政策の中で、核密約という形で続けら れてきました。密約はたくさんあることが分かってきました。 本来アメリカが沖縄に払わなければならない補償金を日本が **肩代わりすること、沖縄が返還になったときに、核兵器を沖縄** に置くことも密約になっています。通常12海里の公海上の速 度規制を3海里にして、領海外でアメリカの艦船が津軽海峡を 渡る。米軍の犯罪に対する裁判権も、本来なら主権国日本が裁 くはずの米兵の裁判を合議する。アメリカの基地の中に入れ ば治外法権であるといわれています。こんな地位協定を結ん でいる国は世界のどこにもありません。日本の首相は、非核3 原則を国是とすると国会でのべ、その裏で核の艦船、航空機が 日本に入るのは黙認されてきました。民主政権が誕生し、最初 この密約について岡田外相は「全てを明らかにし、対処する」 と公言しましたが、外務省の調査報告は、「密約はなかった。計 議資料しかない」ということです。新しい民主党政権が、情報 公開をで公約しましたが、やってみるとやっぱり密約はなか ったという報告が行われ、その上で鳩山首相も岡田外相も非 核3原則は変えないと、口にしています。

私たちは、広島長崎連絡会議を結成し、29人の被爆者を中心 とした呼びかけ人で、非核3原則を法制化せよという声明を発 表し取り組んできました。法制化すれば、政権が代わっても、 これは維持されることになります。

またMPT再検討会議。昨年のオバマ大統領のプラハ演説を 契機に大きな気運が盛り上がり、今年の再検討会議には、日本 からも沢山の代表が駆けつけています。05年のNPT再検討会議 は、ブッシュ大統領が核の先制使用も訴える状況下で、失敗だ ったといわれています。しかし、2000年には、核保有国は率先 して核軍縮に取り組むという決議が行われました。あれから 10年、今年の再検討会議は大きな期待がされ、核兵器禁止条約 を一歩でも二歩でも進めることが大事です。オバマのプラハ 演説以降、さまざまな提言がされ、米口の核軍縮もそうです。 国連の潘基文事務総長も核兵器条約を一歩進めなくてはいけ ないと演説しています。被爆国でありながら核抑止力にしが みついている日本政府は、核をなくしては困るんだと述べ、世 界から信頼が得られるはずはありません。

憲法を守る力が核兵器を廃絶します。普天間の基地の問題も含めて新しい転換をはかることが重要だと思います。

# 「呉、旧軍港市転換法60年 9条の具体化」

西岡由紀夫(ピースリンク広島・呉・岩国)

旧軍港市転換法、「軍港市」というのは、軍港のあった呉、横須賀、佐世保、舞鶴の4つで、軍港から平和産業港湾都市へ転化していこうという法律です。60年前の1950年、広島平和記念都市建設法の1年後に成定され、その後住民投票によって成立が確認され、その年の6月28日に施行されました。不況にあえいでいた呉市の復興に決定的な役割を果たしてきました。この旧軍港市転換法も平和憲法第九条の精神を呉市において具現する法律です。

当時作られた大会の宣言文を読んでみると「旧軍港は、もっ ぱら戦争目的にのみ強要されたものである。今次大戦は、日本 を壊滅の状態において終結を告げ、市民は、住むに家なく、帰る べき故郷はすでになく、荒廃した軍施設を前に失業の群集と化 したのである。破壊されたスクラップの山と、転覆した艦船の 残骸は、これを眺める民に戦争の惨禍と無意味さをしみじみと 訴えるのである。市は180度の転換をもって、せめて残された軍 財産を平和と人類の永遠の幸福のために活用し、すみやかに平 和産業都市、国際貿易港として更正せんと誓うのみ」。こんな文 章もあります。「戦争の惨禍を身をもって体験した市民は何よ りも平和を欲求し、人類永遠の幸福を願って止まない。旧軍港 市を転換し、平和産業都市として建築することは、わが呉市を 更正させる唯一の原動力であり、同時に、日本国民が戦争を放 棄し、恒久平和を実現しようとする意思を明らかにするゆえん である。」(50年3月の市民大会)。6度にわたって大空襲を受け、7 月1日の空襲では、2000人以上の市民が命を落としました。市 内の廃墟、とりわけ海軍工廠が工場として機能しなくなり、そ れをなんとか平和産業に転換して、まさに九条の願う平和な日 本を構築していくことを願ったわけです。

軍転法が、呉市で今も生かされているかは、心もとないところがあります。朝鮮戦争が起きたことで、再軍備に繋がる自衛隊が入ってきます。広に弾薬庫があって、ベトナム戦争や湾岸戦争では、大きな輸送の役割を果たすことにもなりました。市議会では、6度にわたってその返還の要望を上げていますが、依然として弾薬庫として使用を続けています。本当に転換して平和産業港湾都市になっていったかは、大きな疑問があります。

近年呉市では、大和ミュージアムができ、全国から何百万人以上の来館者を迎えるといったことになっています。海軍工廠で戦前に作られた艦艇や飛行機、軍事技術を堂々と展示しています。海軍工廠の歴史絵本を市内の子どもたちに配布しています。戦前に歌われた軍港呉市の繁栄を賞賛するような歌を卒業式の時に口にする、そういったものを肯定し、呉市を構想していくのではないかという恐れを持っています。今こそ軍転法を活かしていくべきではないでしょうか。

# 「改憲手続法施行など情勢と、九条の会の役割」

栗原君子さん (憲法の改悪を許さない広島県民会議)

三年前、安部内閣の時に、改憲手続法が発足されて以来、世論も九条改憲反対が優勢になったように感じます。そして3年間の猶予期間が約束され、その3年目がこの5月18日です。憲法を変えたい人々は九条を狙っているわけです。衆議院では憲法審査会ができていますが、市民の力で、これを動かさないという活動を、参議院では、憲法審査会がまだできていませんので、作らせないという運動をしていかなければならないわけです。

政権交代をさせたましたが、半年が過ぎて、自民党政権時代と変わらないじゃないかと心配してる方も沢山あります。鳩山総理は年頭のラジオ番組で、改憲に言及。北沢防衛大臣は、武器輸出の改憲を言っております。大変危なっかしい。憲法九条で、戦争しない、武器も持たないと世界に約束していますが、一方では米軍に思いやり予算を多額に出したり、戦争準備の足音がしていることはしっかり監視していかなければいけません。

民主党の小沢幹事長は、政治主導を楯にとり国会で内閣法制局が政府特別保佐人としての答弁を禁止するといいます。内閣法制局は、自衛隊の海外派兵の合法化は憲法違反であると言い続けてきたのです。それが国会で答弁を内閣法制局ができないということになると、実は政治主導によって憲法を変える方向に道筋をつけるように思えてなりません。また、小沢幹事長は、国連治安維持部隊への自衛隊の派遣を合法化しようとしています。民主党の中にも、もっと広い地域に自衛隊を出すべきだという人が多いのも心配です。

4月25日に、普天間基地の閉鎖、国外・県外移設を求めて、9万人が読谷村で集会を持たれました。沖縄の皆さんとも連帯し、幅広い人たちと連帯して憲法九条を変えさせない運動を強めたい。憲法九条があったからこそ、この国が戦争で命を奪ったり、命を落としたりしなかったということは大変貴重です。世界が日本の9条を真似て作ってくれるならば、世界から戦争がなくなります。

何の不都合もない憲法九条を変えようとする人たちが頭をも たげてきていることに危機感を持っています。被爆地広島から 憲法九条を絶対に変えさせない動きを作っていただきたい。

私たちは、これからも憲法九条にこだわってこだわって運動をしていきますので、支えていただきますようにお願いします。



4月25日に沖縄の読谷村で、9万人が集まる県民大会が行わ れました。「2010年は沖縄が生まれ変わろうとしているような 気がします」と話す人もいました。何かが変わろうとしている のではないでしょうか。日本政府は、修正案という形で辺野古 沖に桟橋型で作ろうとしています。そのことに沖縄の人たちは、 反対の声を今も挙げ続けていますが、反対しているのは沖縄 だけではありません。

岩国へ厚木の艦載機が米軍再編によって持て来られようと しています。2月20日、防衛大臣が岩国へ来て、説明をしました。 「防衛外交上、日米同盟を強化する必要がある。そのために辺 野古は見直すけれど、岩国への艦載機部隊の移駐はロードマ ップどおりに進める」と。そのことに岩国の市民は怒りの声を 挙げていますが、その場所で北沢防衛大臣は、「日本の抑止力 を考えると米軍基地は必要」と説明しました。市民は「岩国に いるのは海兵隊で、戦争に行って地上戦をする部隊なので、抑 止力にならない」とその場で抗議しました。それに対して北沢 大臣は、「自衛隊の飛行機は足が短い。北朝鮮で何かあったとき、 日本の自衛隊では要人を助けることができない。アメリカの 飛行機に助けてもらわないといけない。」と説明しました。「な らば、9条を変え、自衛隊を自衛軍にする覚悟があるのか」とい う趣旨の発言をする人もいました。私たちは、アメリカがする 戦争に協力する日本の政府に対して「ノー」の声をあげるため に昨年新しい政権を選び出したはずなんです。沖縄の人たち が望んでいるのは移設ではなくて、無条件の返還なのです。

・図これ以上米軍基地はどこにも要らないという声を、戦争は もうしたくないんだという思いを、表していきたいと思います。 5月23日、岩国で市民たちが声をあげようと「来るな艦載機、い らない愛宕山米軍住宅、岩国大集会」という計画をしています。 広島の地から声を上げていきたいと思います。



5月5日、岩国基地開放デーに空中給油機KC-130がビラ巻きを している私たちの頭の上を轟音を立てて飛び立ちました。

「みんなの中にある」(仮)これは子どもたち、若者たちへの応援 歌として作りました。♪ 初めて人前で歌いました。 歌詞は 少しずつ変わっていきます。(あと3回くらい人前で歌ったら完 成するかな?)m()m

若者たちも本当に自分たちを活かせる職業に就くことが出来 ないことが多く、幼児でさえも生きにくい世の中になって来て いることを実感する毎日です。若い人たちが何かを作り上げる ためには、大人が、それを信じ、信頼する力を持つ必要がありま す。ここ数年、学力低下とか、ゆとり世代がどうとか、そんな非難 ばかり言って若者を信じて育てる余裕が大人、社会に欠けてい るように思えてなりません。子どもは「信頼してもらえる」と嬉 しくなって、自主性も出てきます。少し時間がかかっても信じて 待つことも大切です。フーテンの寅さんからのメッセージのよ うに、みんなもっとゆっくり生きようよ!

未来を守る力はみんなの中にある あるがままのあなたを私は信じてる あるがままのあなたを私は信じてる 未来を守る力はみんなの中にある

未来を作る力はみんなの中にある

若者たちへの応援歌

今まであなたが歩いて来た道 悲しみを噛みしめた人でなければ 笑顔と涙 繰り返して来た 人の心をなぐさめることはできない

あるがままのあなたを私は信じてる あるがままのあなたを私は信じてる 笑顔と涙 今まであなたが歩いて来た道 未来を作る力はみんなの中にある 繰り返して来た

いつかきっとあなたの力になる いつかきっとあなたの支えになる あなたが感じてる悲しみは

いつかきっとあなたの支えになる あなたが感じてるくやしさは いつかきっとあなたの力になる くやしさを噛みしめた人でなければ

人の心を動かすことはできない

あなたが感じてるもやもやは



あなたが感じてる切なさは

みんなの中にある\_

# コント「上関原発、やめんさいやーっ」

ほおねえ座

- 宮地) 原発がないと、電気が足りんってホント?
- 藤井) ほうなんよ 日本の電気の30%は、原発で発電しとるらしいよ
- 栗原) ほいでもね 島根原発は、今、点検をしとらんかったと言うて、1号炉も 2号炉も止めて点検をし直すのに 止まったままじゃけど、停電しとらんよね。 フラワーフェスティバルもにぎやかにやっとるし。
- 宮地) じゃぁ原発はいらんじゃないの。
- 西浦) 電気は余っとるらしいよ。だんだんと電力需要が下がっとるってテレビで言うとったよ。
- 藤井) ほうなんよ。原発は、今日は多めに、明日は少なめにという調製は とても危険じゃけぇ昼も夜も同じように 作り続けとるんよ。夜も使わせよう思うて夜間電力を安うしたり、オール電化がええ言うて、宣伝するらしいよ。
- みんな) へぇー ほうなんじゃぁー 省エネにならンね。おかしいねぇー
- 宮地) 原発はCO2を出さんけえ 温暖化対策にいいらしいよ。
- 上山) そうなんですよ。発電する時には、002を出さないんです。核分裂してタービンを回し発電をするんですからね。
- 栗原) ほいでもね。原料のウランを掘る時は機械を使うし、運ぶ時は、トラックや船を使うけぇ、その時はC02を出す じゃろ? ウランは輸入せんといけんけぇね。 でも、それは火力発電所も同じじゃね。
- 宮地) ほうじゃねぇ。 火力発電所は、発電する時に、いっぱい(02を出すもんね。
- 岡本珠)でも 火力発電所は、原発とは違って、作る電気の量を調整することができるんよ。 じゃけど、やっぱり太陽光発電なんかの自然エネルギーを使うのがいいよねぇ。
- 藤井) ほうよ。原発の廃棄物はやっかいじゃって聞いた。核のゴミとか、死の灰とかいうて誰も、 どこも引き受けとうないし、放射能が漏れんよう厳重に処理するのはスゴクお金もかかるし。
- 上山) 電気料金だけではなく、国の原子力予算は電源開発税で4000億円も使わるのです。
- みんな) へぇ ほうなんじゃ~ わたしら、ひとつもええことはないんじゃね。
- 宮地) でもねぇ、中電は、山口県の上関に、どうしても原発を作るって言って埋め立てをしようとしとるらしいよ。
- 藤井) ほうなんよ。「原発を作るんなら、土地は絶対売らん!」って言う人がおってじゃけぇ、 埋め立てをせんと土地が足りんのんと。
- 島村) でもね。 上関(祝島)の漁師の人や、若いカヤッカーたちは、埋め立てさせんように 頑張ってくれとってんよ。女の人たちも元気に反対をしとってらしいよ。
- みんな) へぇ ほうなんじゃ~
- 栗原) 上関の方は、美味しい魚が取れるし、埋め立てちゃぁイケンようね。 瀬戸内海が放射能で 汚れるのはイヤじゃし、事故が起こったら、とりかえしがつかんよね。 広島に住んどる私らが、中電に言うて上関原発を止めてもらわん、イケンよね。
- みんな) ほうよねー がんばろうね!!



「ほおねえ座」は、このコントのために 1週間前に結成しました。広島は、フラワーフェスティバルの初日で多くの市民が集まってくるドーム前で熱演。「上関原発はいらん、埋め立てはしないで」とコントなら分ってもらいやすいかなと思いました。シナリオを作り、ア〜でもないコ〜でもないと話し合い、殆どぶっつけ本番。

でもプルトニウム・アクション・ヒロシマの 西塔さんが飛入りで参加してくださって、 迫力のあるものになりました。

女性たちは元気です。決してへこたれ たりしませんよぉー 藤井純子

(第九条の会ヒロシマ事務局)

下記抗議文を、年5月28日、鳩山由紀夫総理大臣、北澤俊美防衛大臣、岡田克也外務大臣、前原誠司沖縄担当大臣に送りました。

# 辺野古への新基地建設を合意した日米両政府に強く抗議する!

第九条の会ヒロシマ

日米両政府は、5月28日、米軍普天間基地の移設に関する共同声明を発表した。報道によると、普天間飛行場の代替施設の滑走路は1800メートルとし、名護市のキャンプ・シュワブ辺野古崎地区と、これに隣接する水域に設置すること、鹿児島県・徳之島を含め、海兵隊など在沖縄米軍の県外への一部訓練移転拡充するという最悪の結果となった。

沖縄では、9万人を超える県民が結集して、普天間基地の即時・無条件撤去、県内移設反対は一歩も引かない、と声を大にして決議した。そうした県民の声に共鳴して沖縄県議会も同じ趣旨の決議を全会派一致で採択した。

最も納得できないのは、「2プラス2」にすぎない日米合意を内閣の決定だとする牽強付会である。鳩山内閣は、反対の声を承知の上で、アメリカとの合意を優先させ、名護市辺野古への新基地建設、また、徳之島など全国への訓練移転を押し付け、日本全土をアメリカの「不沈空母」にしようとしている。それは、日本を前線基地にすることに等しく、最も危険な選択であり、抑止力として機能するという想定は幻想に過ぎない。

鳩山首相は、昨年の総選挙以来、「普天間基地はできれば国外、最低でも県外移設」と言い続け、「沖縄県民の思いを大事にする」、「辺野古の海の埋め立ては自然に対する冒涜だ」と述べてきた。米軍基地は、地域の安全どころか、沖縄の自然を破壊し、人々の心を蹂躙してきた。その上、今回のこの最悪の決定で、沖縄県民の怒りは頂点に達している。沖縄だけではない。日本中から次々と怒りの声が噴出している。広島県、広島市を始め各自治体から普天間の移設を受け入れないという決議、声明が発表されている。

広島に隣接する米軍岩国基地近辺の住民たち、軍事力に頼らない平和を望む市民からは厚木基地からの空母艦載機部隊の移駐はもとより、普天間からの移設も絶対に受け入れないという強い意志表明が出されている。5月23日には、大雨の中、傘もささずに4000人もの人々が結集し、これ以上の米軍岩国基地の機能強化に反対する意思を確認した。

核のない世界をめざし、軍事同盟に替わる新しい時代の対等な「日米平和友好条約」の締結と諸国平等の国際関係の樹立をめざして活動している「第九条の会ヒロシマ」は、今回の日米共同声明に抗議し、両政府に辺野古への新基地建設計画の撤回を強く求めるものである。

日本政府は、米国に普天間基地の無条件撤去を要求するべきである。軍事同盟に偏向した日米安保を抜本的に見直し、対等な関係で交渉をやりなおし、成熟した「日米平和友好条約」の締結へと進むべきである。 2010年5月28日

-----

5月18日、許すな!憲法改悪・市民連絡会から、鳩山総理大臣と原口総務大臣に送られました。(賛同は約200団体、約3000個人)

# 改憲手続き法の凍結解除に抗議し、ひきつづき憲法審査会の始動に反対する 許すな!憲法改悪·市民連絡会

2010年5月18日、政府は改憲手続き法施行令を強行し、従来実行されてきた同法の凍結を解除した。これによって、今後、法的には国会で改憲原案の議論や改憲案の作成ができることになった。憲法第9条をはじめとする平和憲法など、憲法3原則の擁護と実現のために活動してきた私たちはこれに厳重に抗議する。

3年前に強行採決された改憲手続き法は、安倍内閣が憲法改正を焦って、強行採決を繰り返して成立させたものである。それはいくつもの重要問題を「附則」にし、18項目もの「附帯決議」を付けた欠陥法だった。この時に憲法改正案の審議や国民投票の実施可能な時期も3年間凍結した。その3年目が本日、5月18日であった。しかし、この間に選挙で与党は大敗し、「政権交代」が起きた。この3年、憲法審査会は国会に設置されず、附則や附帯決議などの議論も全く進まなかった。当時、附帯決議などで指摘された改憲手続き法の問題点は、(1)投票権者問題(18歳投票権の公職選挙法や民法との整合性)、(2)国民投票の対象(憲法だけでなく、国政の重要問題についての国民投票の可否)、(3)広報や広告など、メディアの在り方(議席数で広報の分量を決めてよいか、有料広告を認めると資金能力で宣伝に差ができる)、(4)国民投票運動の自由に関する問題(公務員や教育関係者の政治活動の制限などによって、自由な活動が制限される)、(5)投票成立の要件問題(「過半数」の分母問題や成立に必要な最低投票率規定の有無)などなど数多くあった。

また施行のための準備が全くできていないもとで、強行するということは、同法制定当時に憲法調査特別委員会で議論された立法趣旨からしてもあってはならないことである。憲法審査会の設置など、法施行のための条件整備がほとんどされていないのだから、今後、同法を執行することも事実上不可能である。今回、これらの問題を全く無視して政府が施行を強行したことは、従来の民主党など与党各党の見解や立場からも完全に逸脱し、自民党など、明文改憲をめざす勢力を喜ばせ、その策動の場を与えるだけである。

この間、改憲手続き法の条件整備ができなかったことには理由がある。その最大の原因は国民世論がいま改憲を望んでいないからである。今回の施行強行はこの国民の意思に逆行するものであり、悔いを千載に残すものとなる可能性がある。

今回の事態を受けて、私たちはあらためて憲法審査会の始動に反対し、改憲手続き法の廃法を強く要求して闘う決意を新たにするものである。 **※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※** 118日

# 2010年第九条の会ヒロシマ 2010年総会報告

3月22日、2010年第九条の会ヒロシマ総会を行いました。3月20日イラク開戦、21日東京原発上映会と行動が続き、記念イベントのない地味な総会になりました。しかし逆に、初心に戻り今年度の8・6新聞意見広告など市民への働きかけに重点を置いて取り組むことをしっかり話し合い、早くも紙面案が出てくるほどでした。今年度も、皆さまのご協力を頂き、頑張っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

### ◆総会行事

藤井純子

- 1、2009年活動報告
- ①5・3憲法記念日リレートーク 9条を変える変えない市民投票
- ②8・6新聞意見広告2009について
  - •掲載紙図 中国新聞全15段 全域
  - 朝日新聞全5段 東京都心版 山口全県
  - ・賛同者 1930人 匿名65県外は首都圏が多い15%
- •感想、意見
- ・広島のシェアーの大きい中国新聞に掲載した意味は大きい。
- ・メッセージ、川柳は、興味を持ってみてもらえた。
- ・第九条の会ヒロシマの主張を表すことが出来た。
- ・タイトルとメッセージに込めらた思いは伝わっただろうか?
- デザインがとても良かった。
- ・カラーは良かったが、その分赤字となった。
- ・購読者からの反応は保守的な地盤からか少ない。
- ③広島県9条の会ネットワーク 11・2湯浅誠講演会へ積極的な協力
- ④九条の会中国ブロック交流会 12月12日(岡山)協力・参加
- ⑤全国的なネットワーク 許すな!憲法改悪全国交流集会へ参加
- ⑥世話人会16回
  - +8.6新聞意見広告課関連14回+事務局会 会報4号発
- ⑦会計報告 会計監査(別記)

- 2、2010年度 活動について
- ①活動方針
- 1、8・6新聞意見広告を中心に、一人でも多くの市民に憲法の平和・人権・民主主義・9条の大切さを知ってもらうよう活動する。
- 2、主権者力を高め、改憲反対一憲法尊重の世論づくりのため に活動する。
- 3、政治的、思想的立場にこだわらず、非暴力に徹する様々な課題を共有し、幅広い協力・結集を目指す。

#### ②活動計画

- 1、2010年8・6新聞意見広告を実施する。
- 2、5・3憲法記念日のリレートーク、シール投票、その他の方法で市民に訴える。
- 3、5月18日改憲手続法凍結、廃案を求める署名、全国との連携。
- 4、憲法のネットワーク、核兵器廃絶、基地、上関原発問題など、 平和・人権を守る幅広い活動に積極的に協力する。
- ③、201年度世話人体制
- (1)世話人会は、総会に次ぐ決定機関です。
- (2)日常的な活動の具体化、他団体との共同行動などの決定、活動の役割分担などを協議し実行します。
- (3)世話人会は原則月1回13:30~16:00 岡本平和研
- ★8・6新聞意見広告については5月~7月必要に応じて行う。
- (4)緊急時は、メールで世話人の承諾を求め、決定することも可。
- (5)世話人代表:岡本三夫、 (敬称略 ○は事務局)
- 世話人:石口俊一、上山耕平 〇岡本珠代、木原省治、栗原君子 後藤正史 〇佐々木孝(会計) 実国義範 〇島村眞知子 利元克巳 土井桂子 〇西浦紘子 馬場浩太 宮地靖子 盛谷祐三 横原由紀夫 〇藤井純子
- \*事務局は、活動を円滑に進めるため随時、事務局会を開き作業などを担当し、作業には、人件費や交通費等を支給します。

年 惠子 花の輸む世界をつなべ、写九条 7条が法でるいなら 何が法で(文明人) 摩恵了 沖縄基地ですみやりて被去するとを安求します。 中屋正仁 被失器廃絶と患法り条をいつじつまだり残けいきたいもだす。若下健一 核兵器.持5込み绝对不可永遠の平和希望 源井淳子、和治 片をは反好の握手、他方は軍城の拳の期間 三浦昭二 憲法九条も非核=原則も共に手り実現しよう 合掌 武田隆雄 憲法とわれるをなる六十年われより先に九条死ぬな 黒沼 階 花火楽器力要指心于、不戰平和八四道 图村莲郎、田十岁3 兵器四人专教员 与知识人在生的方 字(镁睦朗·第3 平和を変るう 震流九条は、動となれ! 鉄はなれ! 柳田さぬ ガンジーに当ばう。日本に外国の軍隊は要らない。 清水 評観 希望を失わず。程想をあからめず 日々を過ごしていきかしかは、鈴木聖幸 公務員は憲法を守る義務がある 佐藤 周一 福井隆大幸子 正義の戦争など絶対ない 世界《平和在原》 憲法九条! 蘇村美登里 九年を大いな人に残しているりで核失器は **吉野意寺**·图图次子 Fra穠的? 基地·原発! 山口松子 減権支付、したし九条一度わっては、民主、自民生がおず。 中岛亨 運動も緩めてはならなり。 1973 9.11 サンヤジに同が降る」(子!) 軍事ケーデター) 新本智 基地門類はロバース大ら考え直は必要がり、 沿澄 プーベルリアスが決すったオバセ氏がイラクへの増派8万人も決定 奥下厚王 迎く南京、子和ra道だと思われます。 今もとナステんい明日は季ん! 梁田/申治

# 本「子どもたちの太平洋戦争」を岡田黎子さんが自費出版

(九条の会・三原ニュースを読んで)

大久野島の毒ガス製造工場に学徒動員された岡田さんは、加害者としての謝罪の気持 ちを込めて1989年、「大久野島・動員学徒の語り」を出版されました。今回は、「戦争を食い 止める」のも、「戦争を可能にする」のも人、だから教育の重要性を訴え、個人個人の内面の 強さを願って、この本を作られたのだそうです。今、国民を戦争へと誘導する「洗脳」、「自 由の封鎖」「圧力、弾圧」、戦争へ向けての「法制化」が進みつつある危機感を実感し、自覚し てほしいと書かれています。また出版されて「製作中は完成するまでは死ねないと思って いたが、今は『これからが本番だ』と思っている」と言われたと聞き、励まされます。



1932~33年、岡田さんが3~4歳の頃

豊かな自然、蛍の光に包まれ 戦争とは無縁の幼児期でした。

# 子どもたちの太平洋戦争





1937年小学 2 年 8 歳、爆弾 Ξ銃士の話しを聞き、大義のための自己犠牲は 人間最高の美徳だと考えるようになりました。

# 活動記録

2010年

3月11~14日 ◆原発よりも命の海を!中電72時間ハンスト

22日 2010年第九条の会ヒロシマ総会 広島YWCA

28日 スリーマイル島原発事故31周年街頭署名

31⊟ ◆中電埋め立て中止を求める行動 中電本社前(毎週水曜日)

◆中電への申入れ 上関原発止めよう!広島ネットワーク 4月 5 ⊟

> 6∃ 第九条の会ヒロシマ世話人会① 岡本平和研

10 ⊟ コリン・コバヤシ講演会(平和資料館会議室1)

◆中電への申入れ上関原発止めよう!広島ネットワーク 13日

オイゲンさん(日独平和フォーラム)との交流会 23 ⊟ 広島県9条の会ネットワーク

25日 ◆チェルノブイリ原発事故24周年今中哲二講演会(Weプラザ)

27日 第九条の会ヒロシマ世話人会②

5・3憲法記念日リレートーク・シール投票準備

29日 ◆「九条の会・はつかいち」シール投票

5月 5・3憲法記念日リレートーク 3日

& 9 条を変える?変えない?市民シール投票

5日 ◆岩国基地開放デー ビラまき(ピースリンク)

11日 第九条の会ヒロシマ世話人会③

13日 ◆5.23岩国大集会の成功を! 広島キャンペーン呼びかけ開始

18日 第九条の会ヒロシマ世話人会④

◆核兵器廃絶をめざすヒロシマの会総会 22日

23日 ◆見直せ!米軍再編 5・23岩国大集会

26日 第九条の会ヒロシマ緊急編集会議

◆中電埋め立て中止を求める行動 中電本社前

28日 抗議文提出 日米両政府の辺野古への新基地建設合意

# 「憲法9条知ってる?」



親」があった三匹 区の平和記念を構

朝鮮半島の非核化と平和構築について研究

パネラー @在間秀和弁護士 大阪 (予定) @矢野秀喜 東京 戦後補償全国ネット世話人代表

@横原由紀夫 広島 東北アジア情報センター運営委員

\*同日 韓国人強制労働者補償立法検討全国会議開催 10時 要申込

主催:6・6 戦後責任を考える集会実行委員会

事務局:TEL 兼FAX 082-835-0221(東北アジア情報センター)

## ▶ 今こそ問い直そう!日米安保体制 樺美智子さんの死から50年 6月15日(火)18:30~20:30 西区民センター会議室C

**参加費:1,000円**(広島市西区横川新町6-1 082-234-1960)

講師:丸屋 博さん(広島共立病院元院長)

「樺美智子さんの解剖所見をまとめた事など。60年安保闘争を語る」

講師:横原由紀夫さん(東北アジア情報センター運営委員)

「日米安保条約は破棄できる!」

共催: 8.6 ヒロシマ平和へのつどい2010実行委員会 ピースリンク広島・呉・岩国 第九条の会ヒロシマ 連絡先: 090-4740-4608(久野)

# ▶ 日本の社会保障制度再構築の基本線 貧富の正しい理解と財源問題

6月13日(日)14:00~16:00

参加費一無料

リーガロイヤルホテル広島3F

講師: 唐鎌直義さん(社会保障研究 元専修大学経済学部教授

主催:広島県保険医協会 問合せ:082-262-5424

#### ▶ みんなではね返そう!岩国基地の拡張・強化

7月24日(土)13:30~ 廿日市市交流プラザ 資料代:500円 廿日市市本町5-1 TEL:0829-20-0021

講演:安次富 浩さん(沖縄・ヘリ基地反対協 代表委員) アピール(岩国):岡村 寛さん(愛宕山を守る市民連絡協議会) 主催:岩国基地の拡張・強化に反対する広島県西部住民の会(西部住民の会) 連絡:0829-31-3356(坂本)

7月 8日(木)岩国基地爆音訴訟(空の裁判)第6回裁判14:00~ 山口地裁8月19日(木)愛宕山訴訟(山の裁判)13:30~ 広島地裁

6月13日(日)海田町9条の会 1人芝居「はないちもんめ」土屋時子

20日(日)東広島9条の会 結成3周年集会 県内9条の会交流会

7月18日(日)子どもの本・九条の会広島 国際会議場 講師:松居直さん

8月 7日(土)憲法フォークジャンボリー 笠木透と雑花塾コンサート

映画「ベアテの20世紀」と藤原監督のトーク 広島WEプラザ

後

記

8月20~23日 平和のための広島の戦争展 県民文化センター

# ・2010年度会費をご入金くださいました皆さま、有難うございました。タックシールに記載していますので、間違いがありましたら遠慮なくお問合せ下さい。まだの方は今年も引き続き、会費をお願い致します。

- ・今回は、8・6新聞意見広告を成功させるために会員さん以外 の方にも送らせて頂きました。多くの皆さんが賛同金をお寄 せ下さることを、心からお願い申しあげます。
- ・今年の8・6新聞意見広告は、憲法について新聞購読者にも考えてもらいたいと考え、問いかけをすることにしました。皆さんも「私にとって憲法は・・」 どうぞ思いをお寄せください。

# 8・6 ヒロシマ平和へのつどい2010 核と安保をけっとばせ ― 爆心地からの想像力を

#### ■8月5日(木)

14:00~16:00 フィールドワーク 平和公園・碑めぐり

13:00~16:30 フィールドワーク 原民喜の「夏の花」を歩く

13:00~17:30 フィールドワーク 米軍岩国基地/錦帯橋 バスツアー

<sup>1</sup>8:00~20:30 8.6ヒロシマ平和へのつどい2010 (広島市民交流プラザ<sup>)</sup>

#### ■8月6日(金)

7:00~ 「市民による平和宣言」&「8.6新聞意見広告」配布

7:45~ 8:15 グラウンド・ゼロのつどい(原爆ドーム前)

8:15~ 8:25 ダイ・イン(原爆ドーム前)

8:30~ 8:00 ノー・ニュークス・ウォーク(原爆ドーム前~中国電力本店前)

9:00~11:00 脱原発座り込み(中国電力本店前)

9:00~11:00 フィールドワーク/広島城周辺 徒歩コース

13:00~16:30 フィールドワーク/宇品・比治山 自動車コース

12:00~ スタディークルージング 宇品港集合(要問合せ)

■主催:8.6ヒロシマ平和へのつどい2010実行委員会(代表/田中利幸)

■事務局:住所 広島市西区天満町13-1-709

電話 090-4740-4608 FAX 082-297-7145

# 本 『イアブック「核軍縮・平和」2009-10~市民と自治体のために~』

核軍縮問題に力点を置きつつ、日本の平和と安全保障に関する過去2年の動向を、市民や自治体の視点から整理し、解説しました。今年もわかりやすいキーワード解説と、豊富な一次資料で、日本と世界の「今」をお伝えします。核軍縮と平和を実現するために、市民と自治体に何ができるのか? そのヒントを満載した「イアブック」。ぜひ、お役立てください!

#### ◆目次

◎特集:「核兵器のない世界」へ

◎2008-9年の概観:「<好機>を掴む――重要な市民社会の役割」 梅林宏道

◎「今、核廃絶のために何をなすべきか」 土山秀夫

「問題は未来なのだ。愚か者!-半生の異議申し立て-」 ダグラス・ロウチ

◎核軍縮・平和2008-9年、48のキーワード ◎42の一次資料

◎データ:地球上の核弾頭全データ/世界の非核兵器地帯/米軍の世界的再編/ミサイル防衛関連部隊/原子力艦の寄港状況/思いやり予算の動向/非核宣言自治体の現状 など

◎市民と自治体にできる9つのこと

◆監修: 梅林宏道 ◆発行: NPO法人ピースデポ ◆発売元: 高文研 A5判 320ページ

◆会員価格:1500円、一般価格:1800円(+送料)

Tel:045-563-5101 Fax:045-563-9907

# 本 **原発スキャンダル** 木原省治著 発行:七つ森書館 定価:2,000円+税 http://www.hanmoto.com/bd/isbn978-4-8228-1010-8.html

佐高信氏推薦「竹下登と桜内義雄が大ゲンカ、原子力発電をめぐる深い闇を告発したこのドキュメントは恐ろしいまでにおもしろい」。電力会社が原子力発電所を建設するとき、「暗くて陰湿な部分」がつきまとうのだが、豊富な運動の験と緻密な取材で、スキャンダラスな全貌を描き出す。

序 章 暗闇の記録を書き留める

第1章 原発誘致で竹下登と桜内義雄が大バトル

第2章 お国自慢は大物政治家と天下り

第3章 無闇やたらにしかける原発立地

第4章 陰謀ウズ巻く、上関原発着工

終 章 豊かな海といのちを売るまい

・鳩山政権は民意よりも米国との合意を優先した。民意を受け止める政治家を支持したい。沖縄、徳之島に続き、岩国でも多くの市民が「これ以上の基地はごめんだ」と声をあげた。湯崎広島県知事も、秋葉市長も、県民・市民を守るために受け入れないと明言。石原都知事さえも。あっ ちょっと意味が違う?

・コリンさん、14年ぶりだけどちっとも変わっていない。活動が広いのにお話は理路整然。パレスティナや農業・環境問題や芸術のこともっともっとお聞きしたかった。次回?はぜひ!

- ・今回は、NPT再検討会議で最終文書が採択された。核軍縮を確認するだけでも無いよりマシと思うか、そんなもん…と思うか。でも、そんなことを論じているヒマがあったら…
- ・東京原発が、三原市の成功に始まり広島県全市で上映される。廿日市の上映会が最も心配だったが、地道な努力で裾野を広げ、大成功。有機農業に取り組み生き方まるごとエコライフの若者に乾杯! ハンストを決行した若者にも全国から応援があった。今風に言えば「未来は明るくない?
- ・ ☑ 今年は冬からいきなり初夏になった? と思ったら、6月だというのにまたまた寒かったり。でも柔軟に対応できるようになるといいな。そう、心も。でも、それこそムズカシイよね。

事務局から